

## 形成外科

### 《概要》

【人員構成と施設資格】（平成23年12月31日現在）

当科は大阪大学医学部形成外科学教室の関連病院として、2名のスタッフが常勤しています。（中川達裕：部長、日本形成外科学会専門医、池村光之介：常勤医員）

また当科での研修が日本形成外科学会専門医受験資格の要件を満たす、日本形成外科学会認定施設でもあります。

### 【主な診療内容と特色】

○皮膚良性腫瘍、母斑、血管腫、皮膚悪性腫瘍の外科的治療

小児の皮膚腫瘍手術は、日帰り全身麻酔手術でおこなっています。

○顔面骨骨折の観血的整復手術

吸収性プレートを用いるので、後日のプレート除去は必要ありません。

○眼瞼下垂・睫毛内反の修正手術

先天性眼瞼下垂、加齢などに伴う腱膜性眼瞼下垂の治療が可能です。

○レーザー治療

表在性血管腫に対するダイレーザー治療、太田母斑・異所性蒙古斑・外傷性色素沈着に対するアレクサンドライトレーザー治療、皮膚表在性病変に対する炭酸ガスレーザー治療が可能です。

○乳癌術後の乳房再建

自家組織による再建以外にも、シリコンバッグによる乳房再建が可能です。また乳癌切除と同時にエキスパンダーバッグを挿入し、不足皮膚を拡張することで整容性の高い再建が可能です。

○顔面神経麻痺の外科的治療

眉毛・眼瞼・口角下垂の矯正や、神経移植による機能回復手術が可能です。

○熱傷の治療

○外傷後や手術後の瘢痕、ケロイドの治療

○陥入爪・巻き爪の治療

形状記憶ワイヤーを用いた非観血的矯正治療や、フェノール法による観血的治療をおこなっています。

○癌切除後再建、外傷性・難治性皮膚欠損の再建手術

頭頸部癌切除後のマイクロサージャリーによる再建手術や、その他各種癌切除後欠損・外傷後欠損の再建手術をおこなっています。

○院内活動

全入院患者の褥瘡対策を担い、褥瘡対策チームの中心として看護師・栄養管理士とともに週1回（火曜午前）の褥瘡回診をおこなっています。

## 《実績》

手術患者数統計（2011.1.1～12.31）

【日本形成外科学会・学会区分による統計】

熱傷	4
顔面軟部組織損傷	11
顔面骨骨折	9
四肢その他の外傷	16
外傷後の組織欠損（2次再建）	2
先天異常	22
良性腫瘍	292
悪性腫瘍	50
腫瘍切除後の再建	27
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	25
褥創	14
その他の潰瘍	18
炎症・変性疾患	46
美容（手術）	2
その他	3
レーザー治療	161
合計	702

## 《業績》

(1) 学会研究会報告（2011.4～2012.3）

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
1	乳房再建時の広背筋皮弁採取痕の醜状軽減の試み	中川達裕 那須賢花	第54回日本形成外科学会総会・学術集会	2011. 4. 13-15
2	側腹部に発生したAtypical Lipomatous Tumorの1例	池村光之介 中川達裕	第99回日本形成外科学会関西支部学術集会	2011. 12. 3
3	りんくう総合医療センターにおける乳房再建診療の動向	中川達裕 池村光之介	第1回南大阪形成外科懇話会	2012. 2. 10

(2) 学術講演（2011.4～2012.3）

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	多様化する乳房再建術	中川 達裕	第11回りんくう乳腺・内分泌研究会	2011.12.10

(3) 院内研究活動（2011.4～2012.3）

番号整理	演 題	発 表 者	年 月 日
1	形成外科領域における皮膚移植術の有用性	池村光之介 中川達裕	2012.1.26 臨床集談会